

## 【H30-15】

### 非同種移植施設における同種移植施設への転院患者に対する看護介入

#### 1. 研究の対象

2012年1月1日から2017年12月31日までに当院血液・腫瘍内科から同種移植のため他院に転院された方。

#### 2. 研究目的・方法

目的：非同種移植施設における同種移植施設への転院患者に対する看護介入の実施率、実施内容を検討することです。

方法：当院血液・腫瘍内科所属の研究担当者が、対象となる方の診療記録（カルテ）や画像・検査データなどの情報を基に調査・集計します。新たな診療や検査の必要はありません。

研究期間：2019年 12月 31日まで

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診断名、年齢、性別、既往歴等診療情報録（カルテ）に記載されている情報、検査データ、X線・CT画像から読み取れる情報、治療情報、看護介入情報、同種移植に関する情報等

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

J R 東京総合病院 血液・腫瘍内科

住所：東京都渋谷区代々木 2-1-3

電話：03-3320-2210（代表）

担当者： 研究責任者 奥田 慎也 （血液・腫瘍内科 医長）

-----以上